

令和4年 伊勢市観光客実態調査 第3期速報【概要】

〈今回公表する調査結果〉

令和4年伊勢市観光客実態調査 第3期速報

〈目的〉

伊勢市を訪れる観光客の旅行目的、来訪手段、滞在種別（日帰り・宿泊）、立寄り箇所数、消費額、満足度など行動実態に関する調査を実施し、その特性、傾向等を分析することにより本市の観光の実態を明らかにし、本市の観光施策の効果的な推進を図る。

〈調査日〉

令和4年10月1日(土) 9:30～16:30 (7時間) /晴れ

令和4年10月2日(日) 9:30～16:30 (7時間) /晴れ

〈調査方法〉

本市内の調査地点を訪れた観光客を対象に、調査員による「対面聞き取り調査」を行いました。

〈調査地点〉

- ・外宮周辺（外宮前広場）
- ・内宮周辺（おかげ横丁）
- ・二見（二見浦公園駐車場）
- ・河崎（伊勢河崎商人館周辺）

〈調査対象〉

- ・調査地点を訪れた観光客を対象とします。（市民を除外しません。）
- ・外国人観光客は対象としません。

〈有効回収数〉（市民除く）

313 サンプル

〈留意事項〉

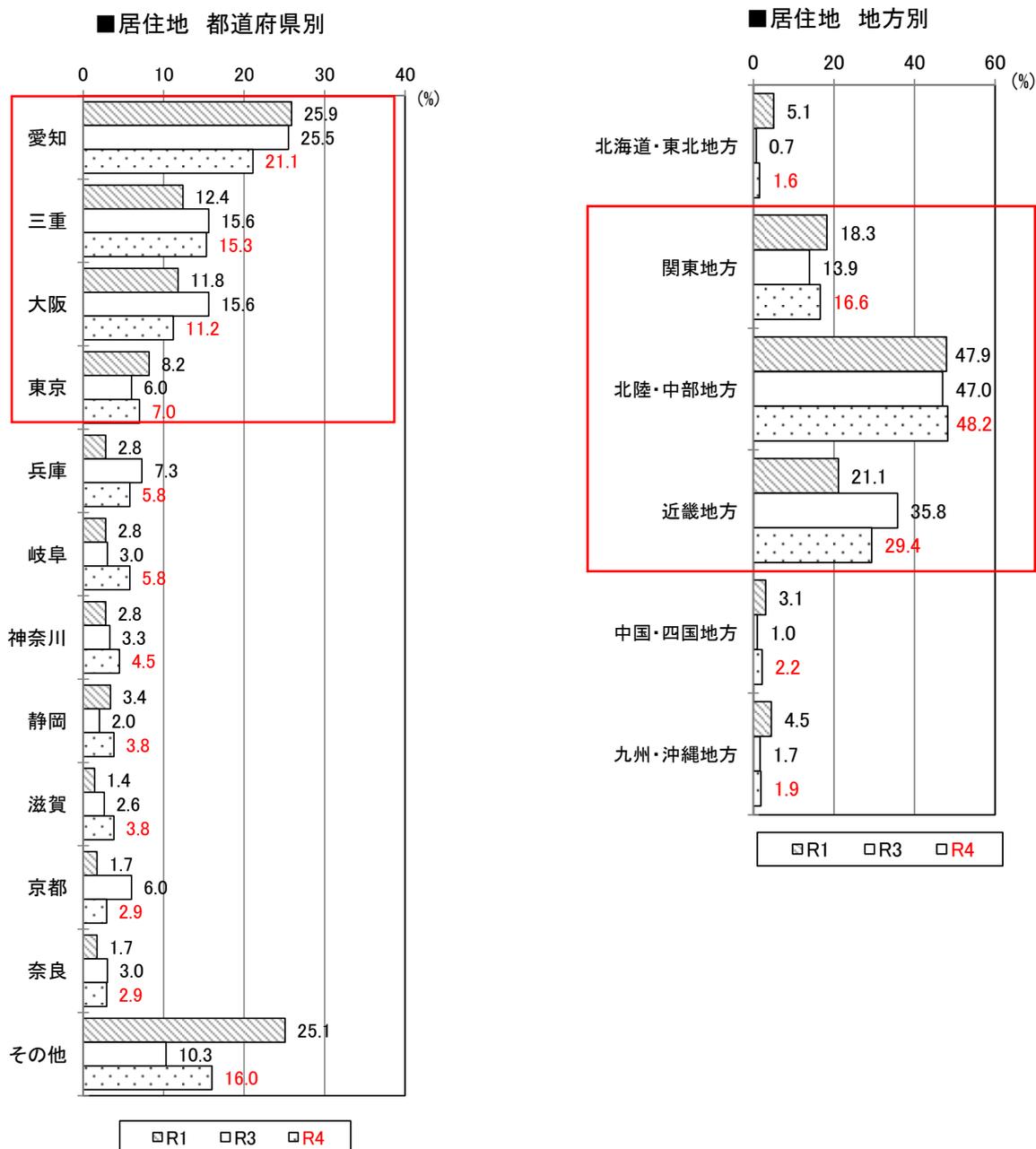
- ・本資料の作成は、令和4年伊勢市観光客実態調査第3期速報値を用いています。
- ・端数調整により割合の合計が100%とならない場合があります。
- ・平成31年及び令和3年との比較は、各年の第3期のデータを用いて行っています。

1. 観光客の属性

- ・観光客の居住地は、R1、R3年と同様に近郊が多く、「北陸・中部地方」、「近畿地方」、「関東地方」の順となっている。「愛知」及び「大阪」はR3年より減少している。
- ・「40歳代」及び「50歳代」の世代で半数程度を占めている。
- ・「夫婦」での来訪が最も多くなっている。「家族（子どもと・両親と・三世代）」での来訪がR3年よりも増加しているが「友人」との来訪はR3年より減少している。

居住地については、都道府県別では「愛知県」が21.1%で最も高く、次いで「三重県」が15.3%、「大阪府」が11.2%と上位3位はR1、R3年と同じで、R1、R3年と比べ「愛知県」及び「大阪府」は減少しています。

また、地方別では「北陸・中部地方」が48.2%で最も高く、次いで「近畿地方」が29.4%、「関東地方」が16.6%と上位3位はR1、R3年と同位ですが、「近畿地方」はR3年より6.4ポイント減少しています。

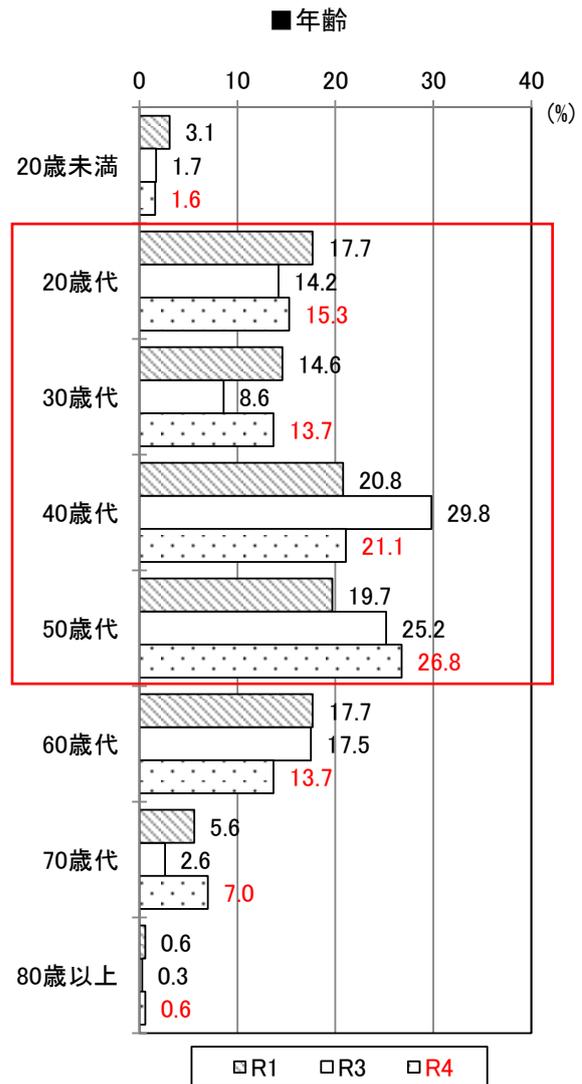
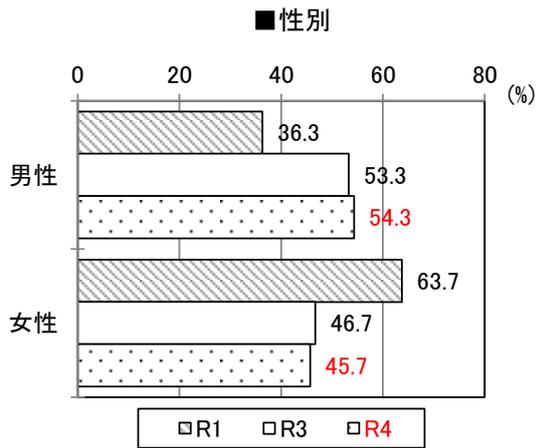


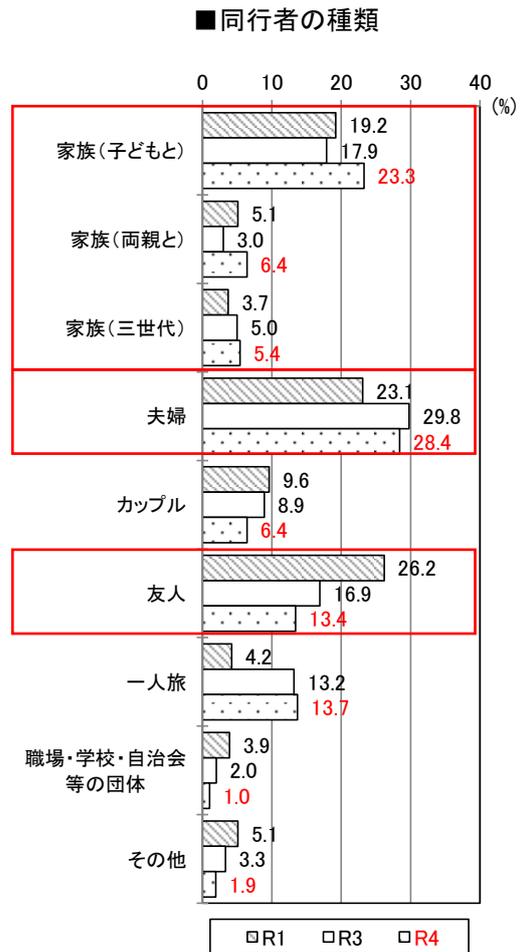
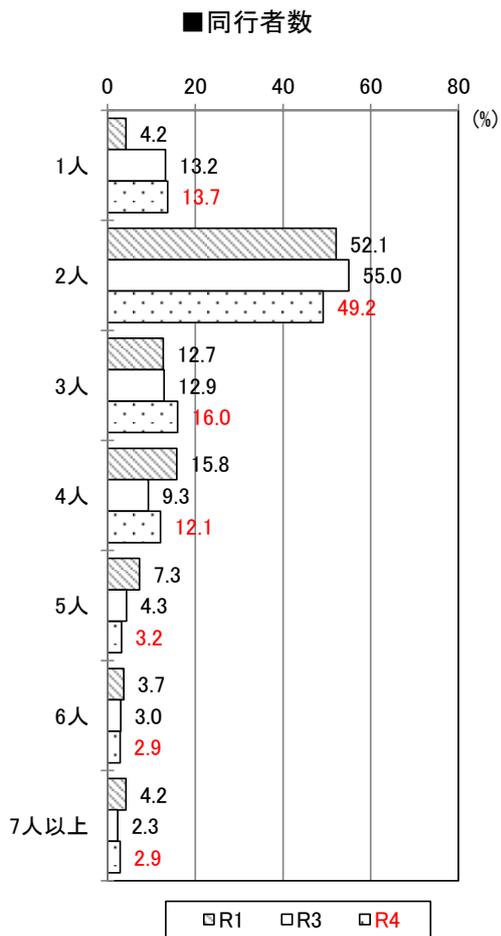
性別については、「男性」が54.3%で「女性」の45.7%を上回っています。

年齢については、「50 歳代」が26.8%で最も高く、次いで「40 歳代」が21.1%、「20 歳代」が15.3%となっています。「30 歳代」がR3年より増加し、「40 歳代」がR3年より減少しています。

同行者数については、「2 人」が49.2%で R1、R3 年と同様に最も高くなっています。次いで「3 人」が16.0%で R1、R3 年と比べ増加しています。

同行者の種類については、「夫婦」が28.4%で R3 年と同様に最も高くなっています。R1、R3 年と比べ「家族（子どもと・両親と・三世代）」が増加しておりますが、「友人」は減少しています。





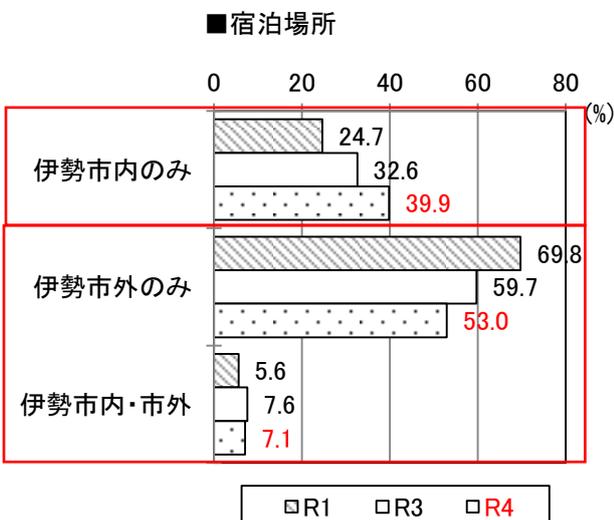
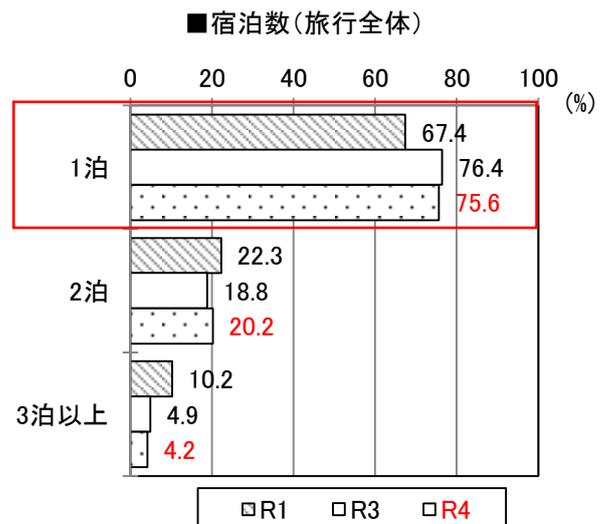
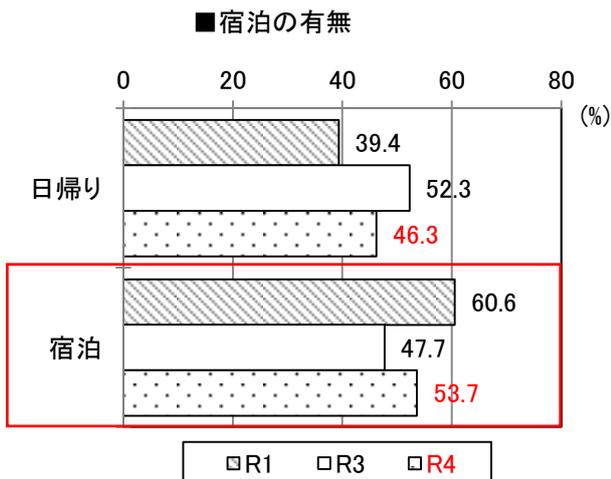
2. 旅行行程

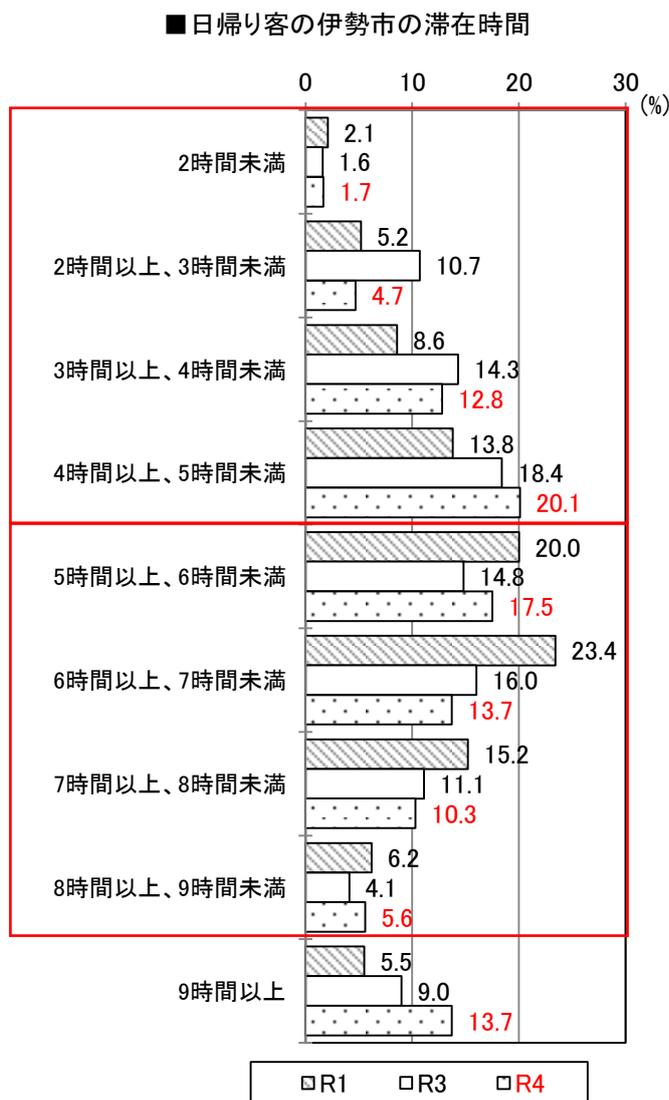
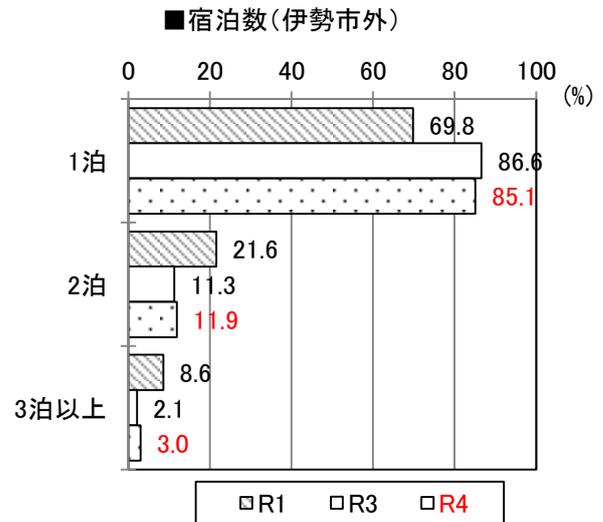
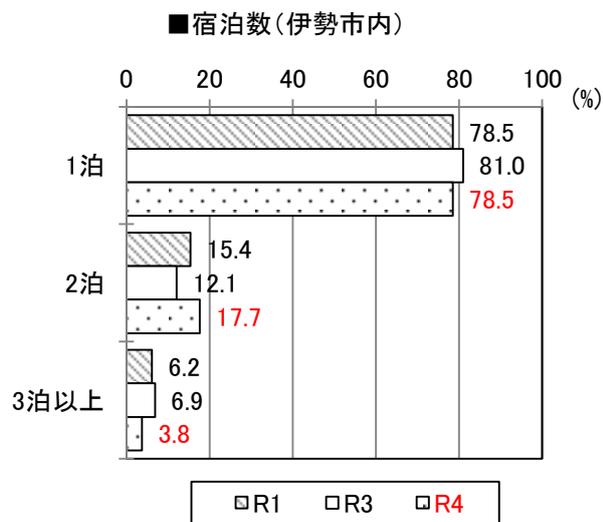
- ・ 宿泊の有無は、「宿泊」が R3 より増加している。
- ・ 宿泊数は、R1、R3 年と同様に「1泊」が最も多く約 7 割を占めている。
- ・ 利用交通機関については、R1、R3 年と同様に「自家用車・バイク」が最も多くなっている。
- ・ 伊勢市以外の訪問地は、R1、R3 年と同様に「鳥羽」、「志摩」の順に多くなっている。

宿泊の有無については、「宿泊」が 53.7%で「日帰り」の 46.3%を上回っており、R3 年より「宿泊」が 6.0 ポイント増加しています。旅行全体の宿泊数は、「1泊」が 75.6%で最も高く、次いで「2泊」が 20.2%で、R1、R3 年と同様の傾向となっています。

また、伊勢市内のみに宿泊している観光客は R1 年、R3 年より増加し、伊勢市外のみに宿泊している観光客は R1、R3 年より減少しています。伊勢市内の宿泊数は、「1泊」が 78.5%で最も高く、次いで「2泊」が 17.7%となっています。

日帰り客の伊勢市の滞在時間については、『5 時間未満』の滞在が 39.3%で R1 年より 9.6 ポイント増加、R3 年より 5.7 ポイント減少、『5 時間以上』の滞在が 60.8%で R1 年より 9.5 ポイント減少、R3 年より 5.8 ポイント増加しています。

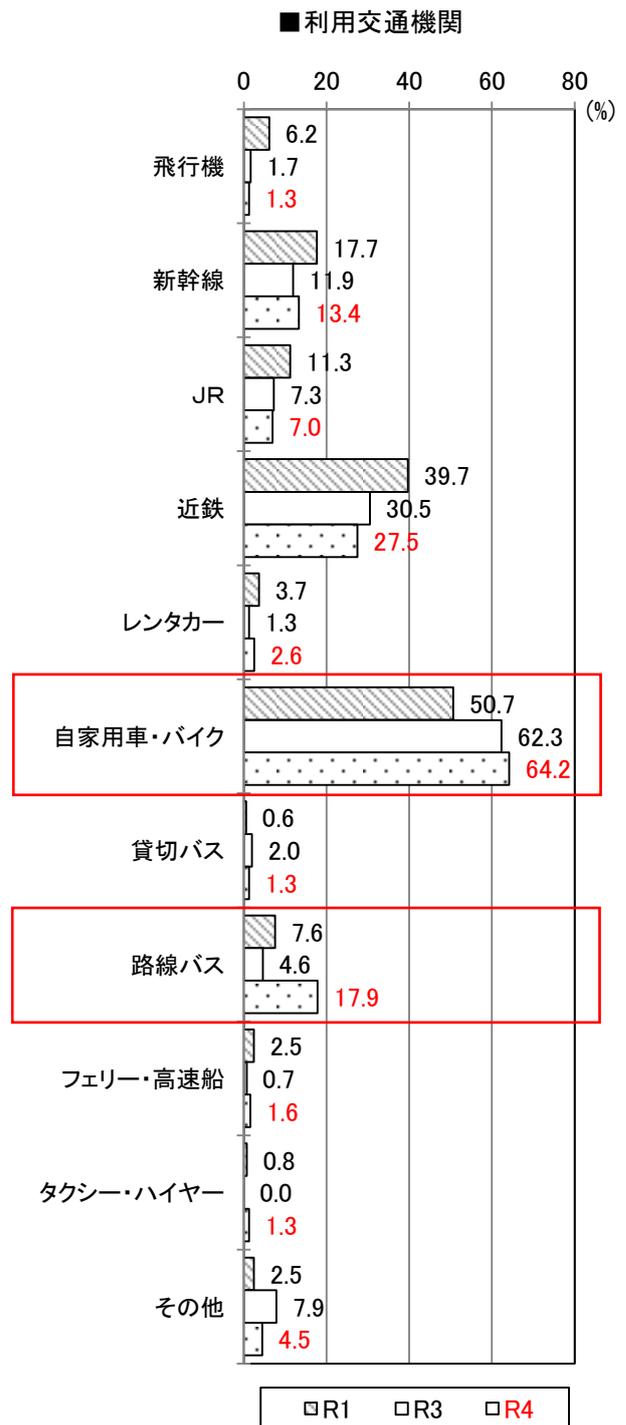
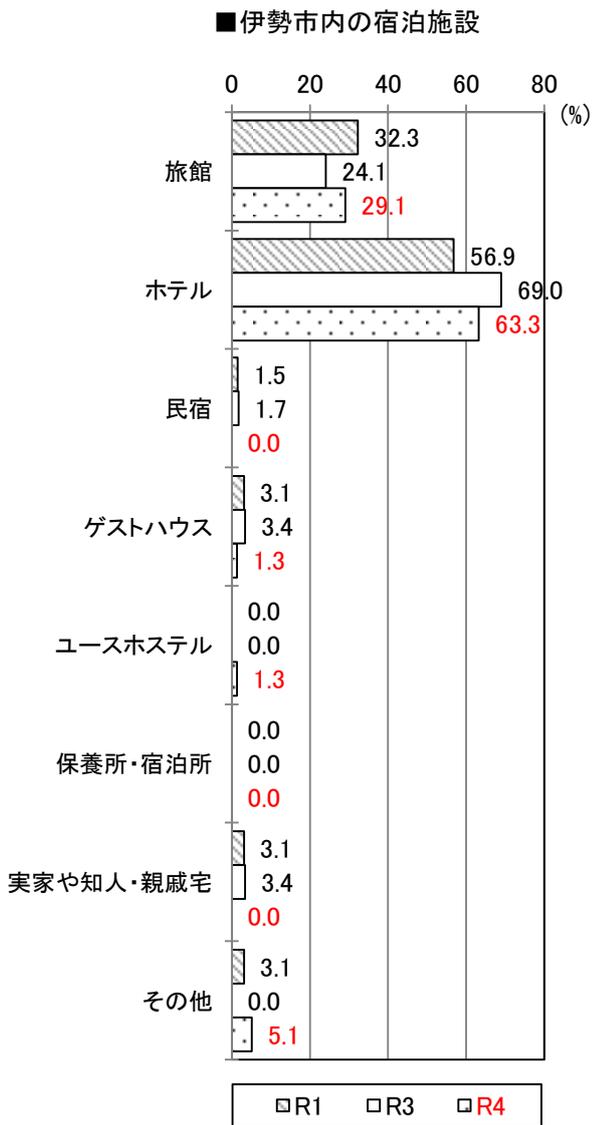




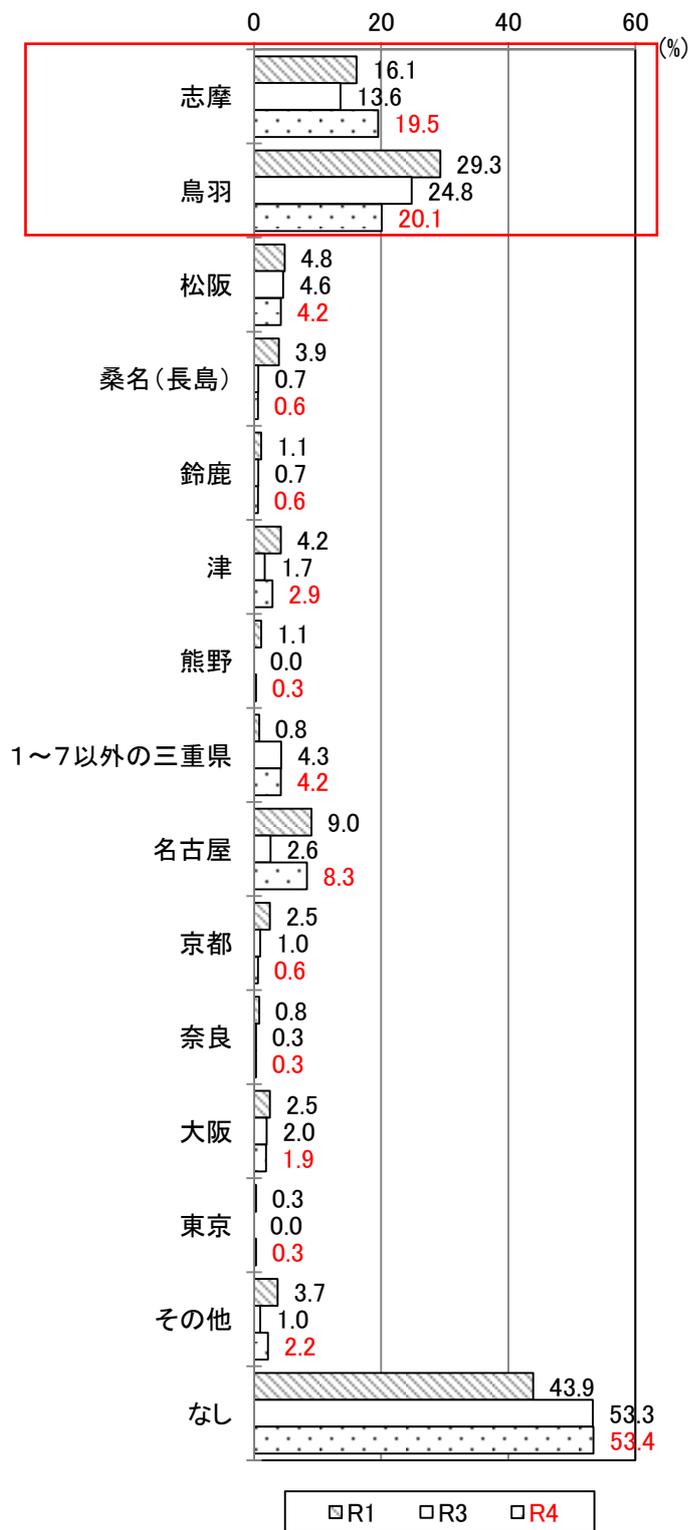
伊勢市内の宿泊施設については、「ホテル」が63.3%で最も高く、次いで「旅館」が29.1%とR1、R3年と同位になっています。また、「ホテル」はR1年より増加、R3年より減少、「旅館」はR1年より減少、R3年より増加しています。

伊勢市を訪れる際の利用交通機関については、「自家用車・バイク」が64.2%で最も高く、次いで「近鉄」が27.5%とR1、R3年と同位になっています。「路線バス」の割合がR3年より13.3ポイント増加しています。

伊勢市以外に訪れた観光地については、「鳥羽」が20.1%で最も高く、次いで「志摩」が19.5%とR1、R3年と同位になっています。



■伊勢市以外に訪れた観光地



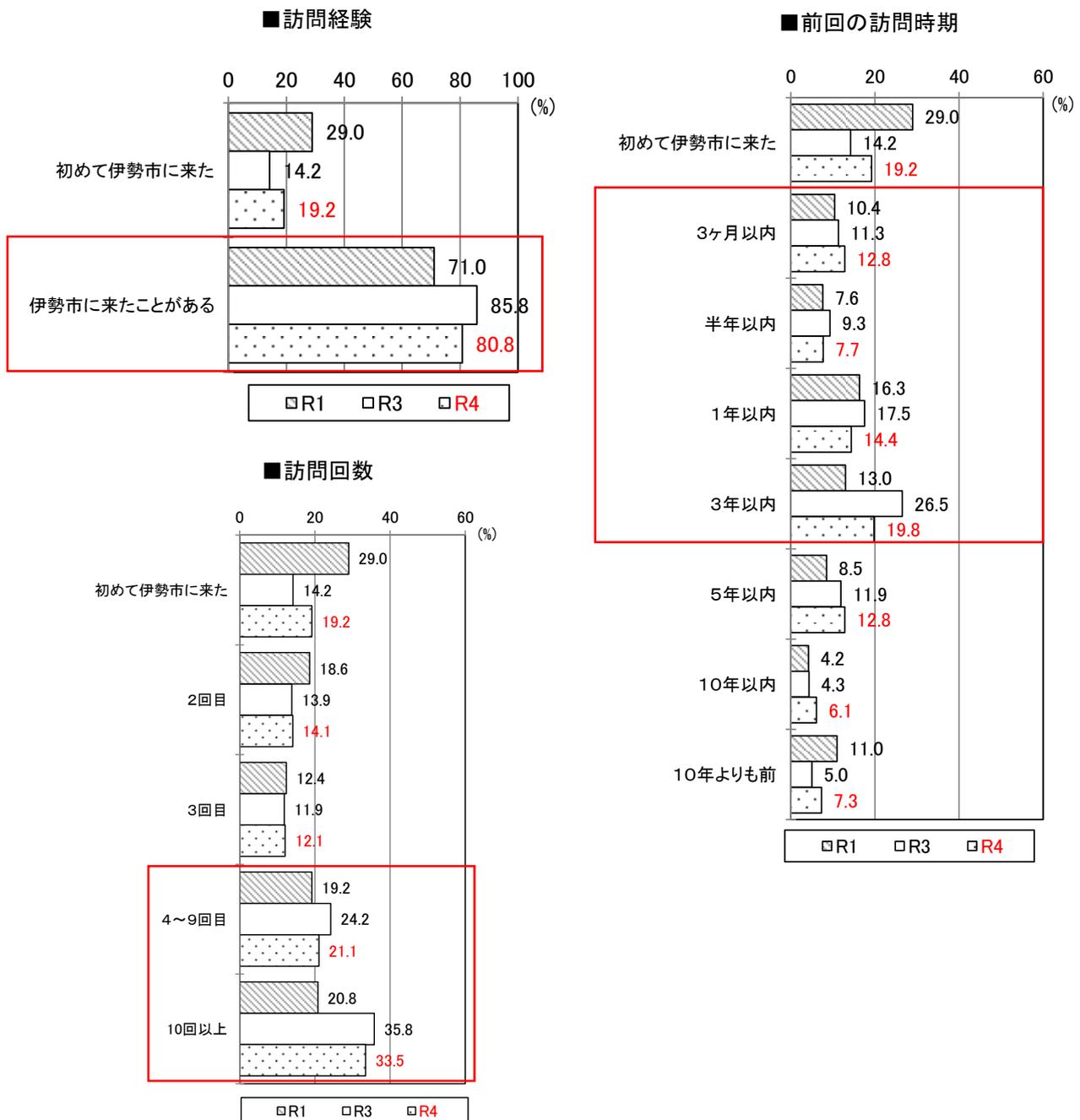
3. 伊勢市を選んだ理由

・伊勢市を選んだきっかけについて、「以前来て良かった」が R1、R3 年と同様に最も多くなっている。

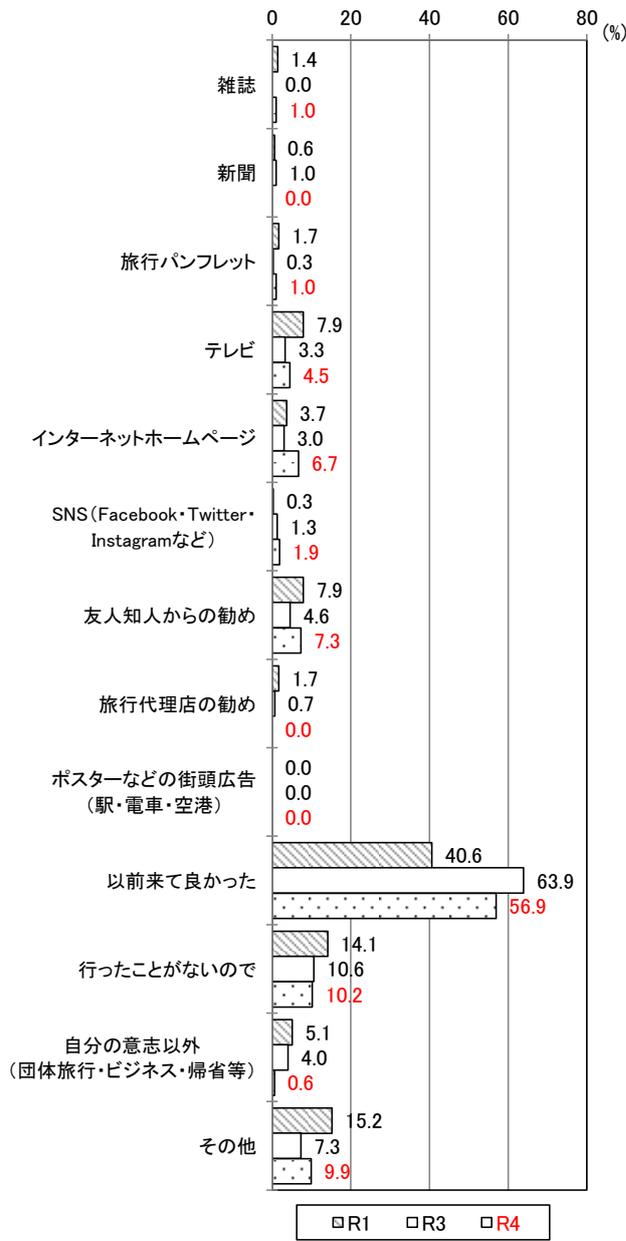
訪問経験については、「伊勢市に来たことがある」が 80.8%ですが、「初めて伊勢市に来た」は 19.2%と R3 年より 5.0 ポイント増加しています。

訪問回数については、「10 回以上」が 33.5%で最も高く、次いで「4~9 回目」が 21.1%と R3 年と同位になっています。

前回の訪問時期については、「3 年以内」が 19.8%と最も高くなっています。また、「3 か月以内」、「半年以内」、「3 年以内」の合計は 54.7%で R1 年より増加し、R3 年より減少しています。また、伊勢市を選んだきっかけとして「以前来て良かった」が 56.9%で R1、R3 年と同様に最も高くなっていますが R3 年より 7.0 ポイント減少しています。



■伊勢市を選んだきっかけ



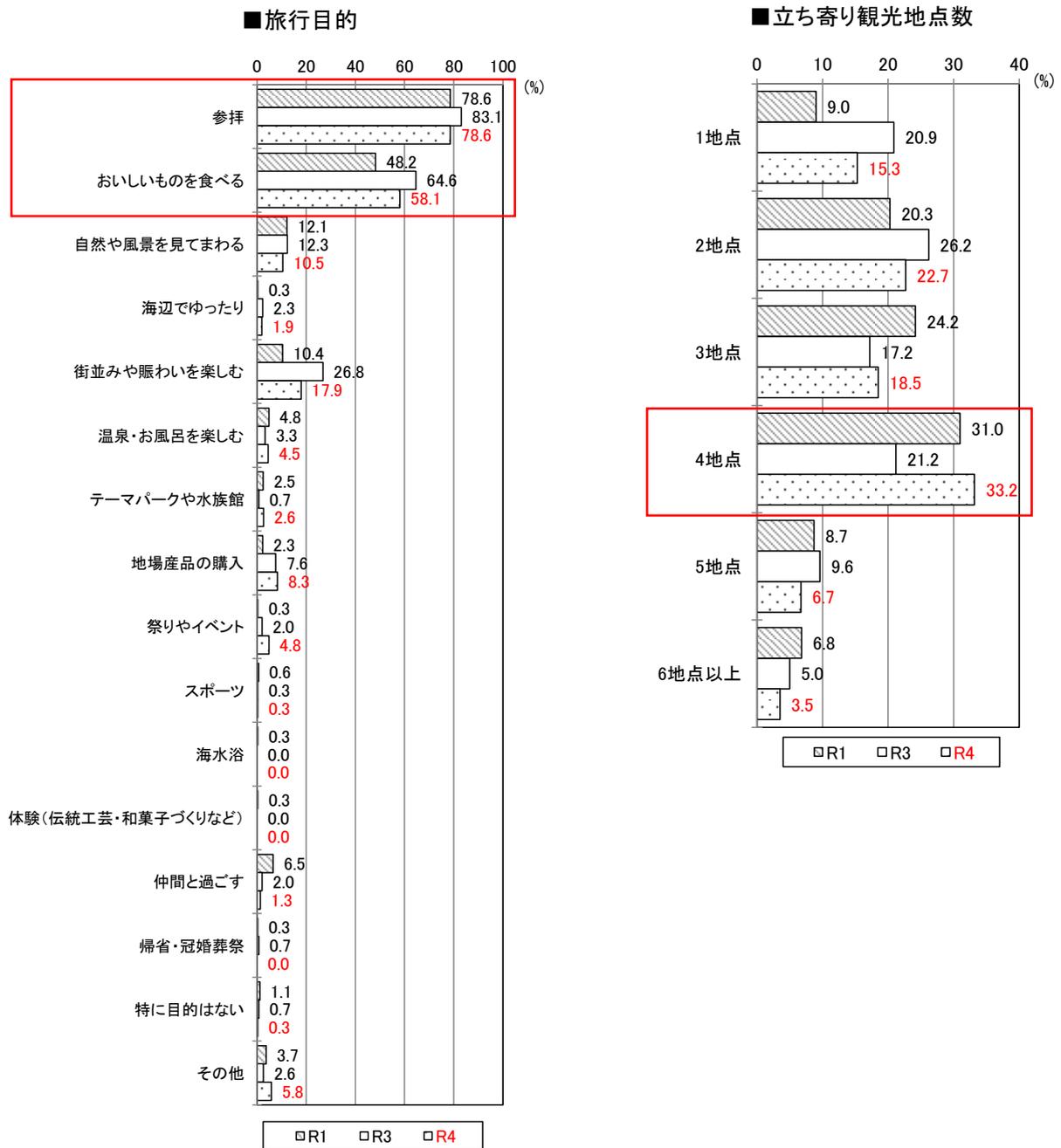
4. 観光目的地

・「参拝」、「おいしいものを食べること」を目的にしている観光客が R1、R3 年と同様に多くなっている。

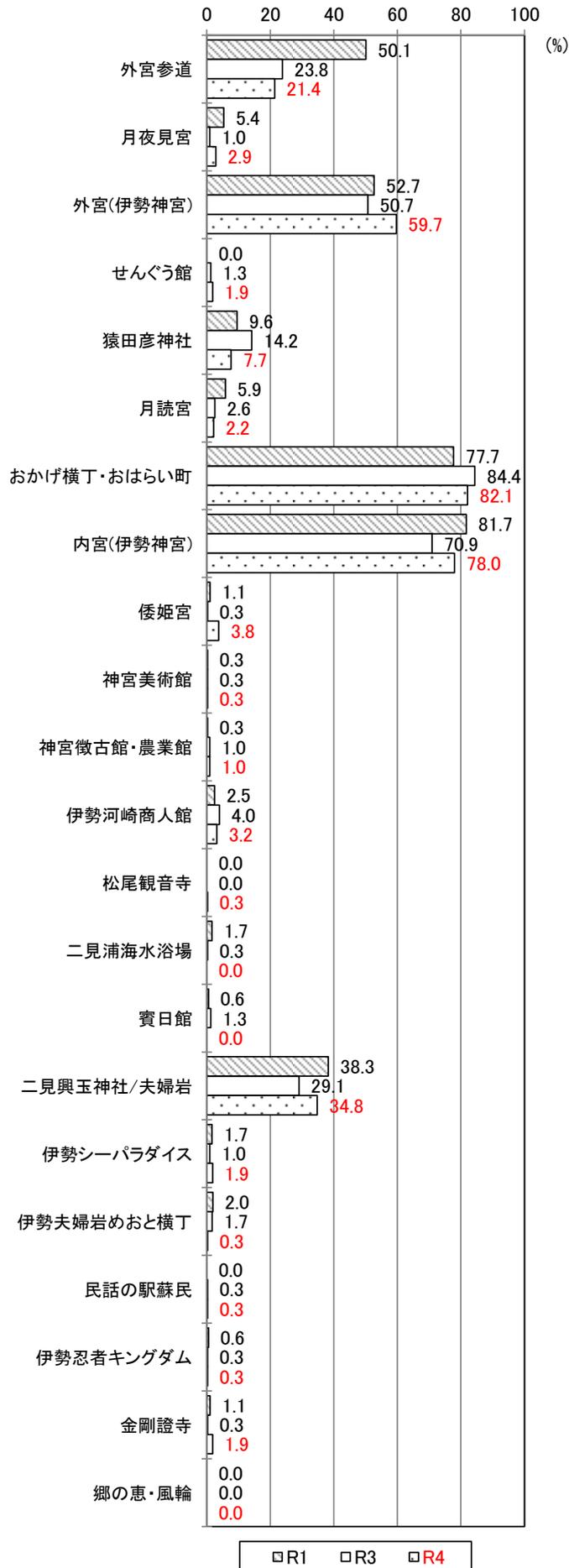
旅行目的については、「参拝」が 78.6%で最も高く、次いで「おいしいものを食べる」が 58.1%と R1、R3 年と同位になっています。

立ち寄り観光地点については、「おかげ横丁・おはらい町」が 82.1%で最も高く、次いで「内宮（伊勢神宮）」が 78.0%と R1、R3 年と同位になっています。

また、立ち寄り観光地点数は、「4 地点」が 33.2%で最も高く、次いで「2 地点」が 22.7%、「3 地点」が 18.5%となりました。



■ 立ち寄り観光地点

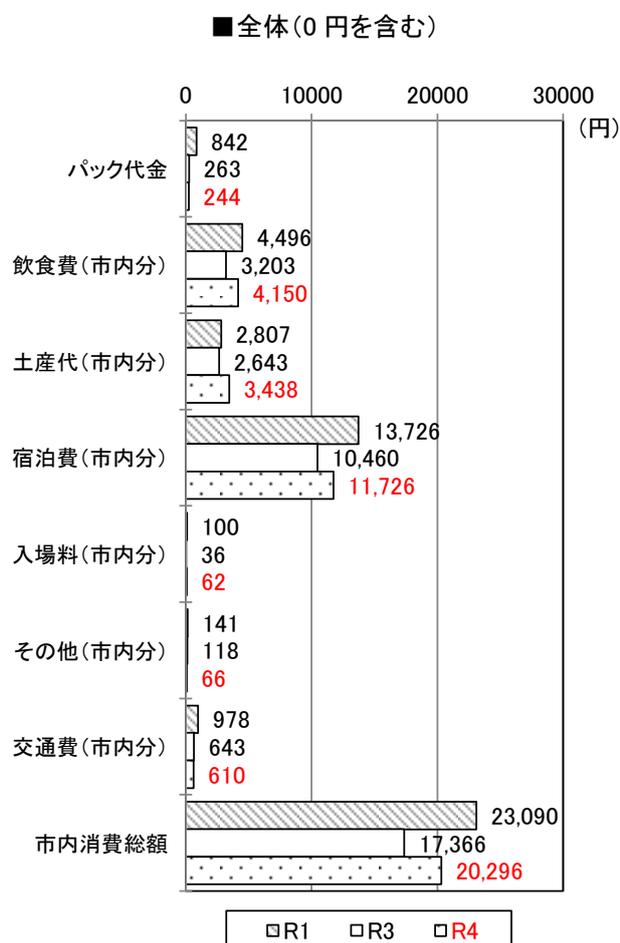


5. 平均消費額

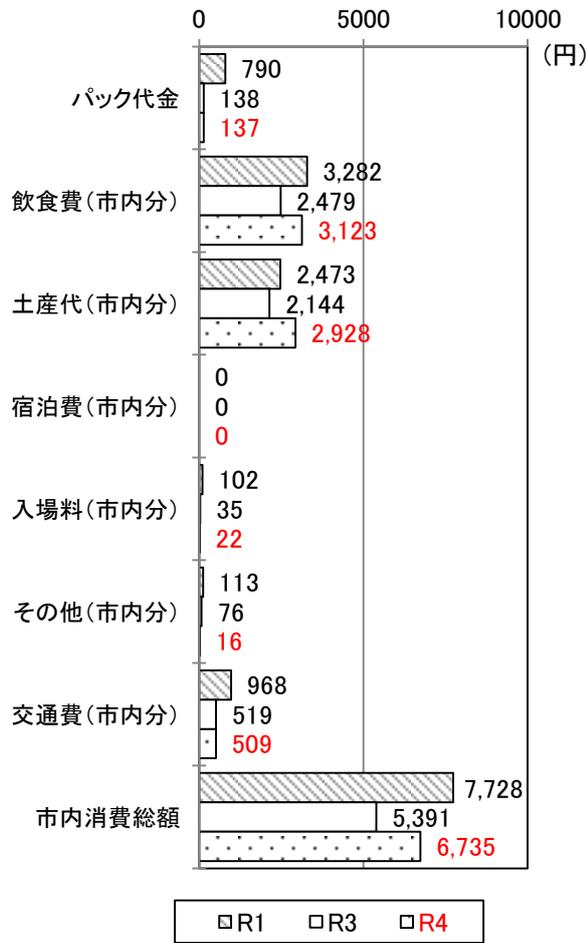
- ・全体、日帰り、市内宿泊の「市内平均消費総額」は R1 年より減少しているが、R3 年より増加している。
- ・日帰りは「飲食費」、「土産代」が R3 年より増加している。
- ・市内宿泊は「飲食費」、「宿泊費」、「土産代」、「入場料」が R3 年より増加している。
⇒R1 年（コロナ前）の傾向へ回復しつつある現状が伺える。

全体の市内平均消費総額は 20,296 円で、R1 年比（87.9%）、R3 年比（116.9%）となっています。日帰り（市外宿泊を含む）の市内平均消費総額は 6,735 円で、R1 年比（87.2%）、R3 年比（124.9%）となっています。市内宿泊の市内平均消費総額は 25,728 円で、R1 年比（84.7%）、R3 年比（108.4%）となっています。

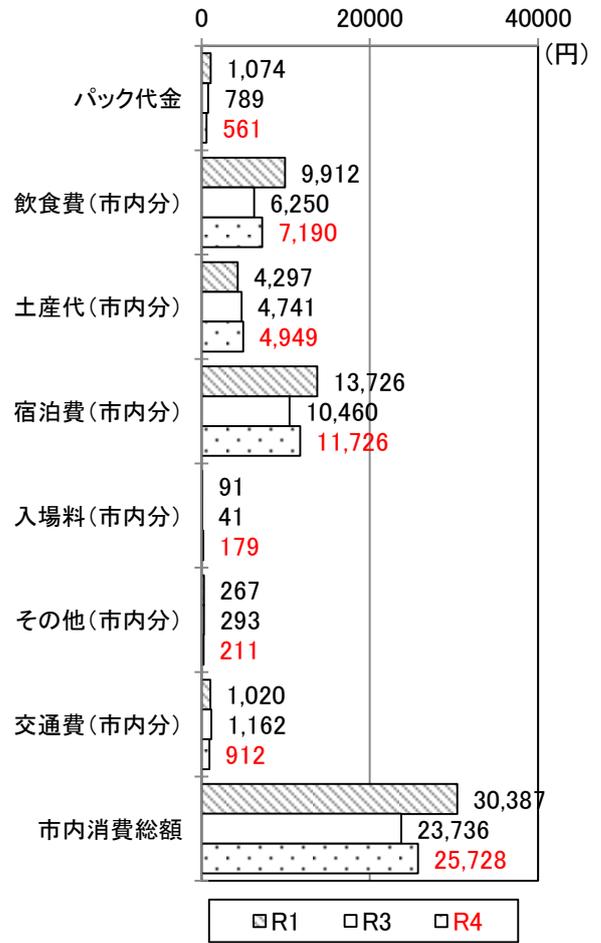
（ただし、バック代金《市内分》はバック代金《市外分含む》の 20%として算出しました。）



■日帰り(市外宿泊を含む)(0円を含む)



■市内宿泊(0円を含む)



6. 新型コロナウイルス感染症の影響について

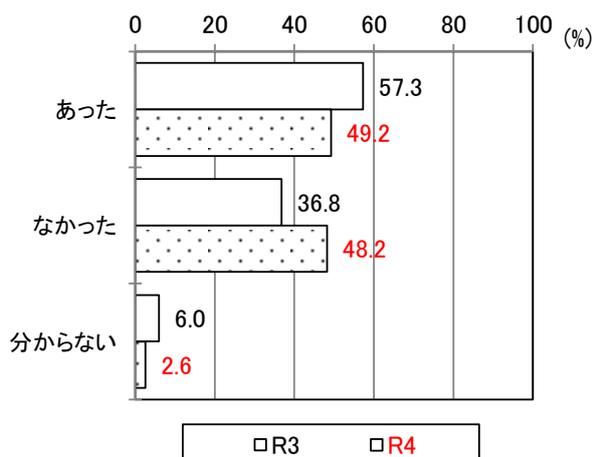
- ・観光に対する姿勢や考え方に変化のあった観光客が約5割となっている。
- ・伊勢に来る決め手については、「主な観光スポットが屋外だから」、「近いから（県内だから、もしくは近隣県だから）」の順に多くなっている。
- ・混雑状況のリアルタイム Web 配信について、1割程度の認知度しかなく利用は1割未満となっている。

新型コロナウイルス感染症の影響による観光に対する姿勢や考え方の変化について、「あった」が49.2%で最も高くなっていますが、R3年より8.1ポイント減少しています。

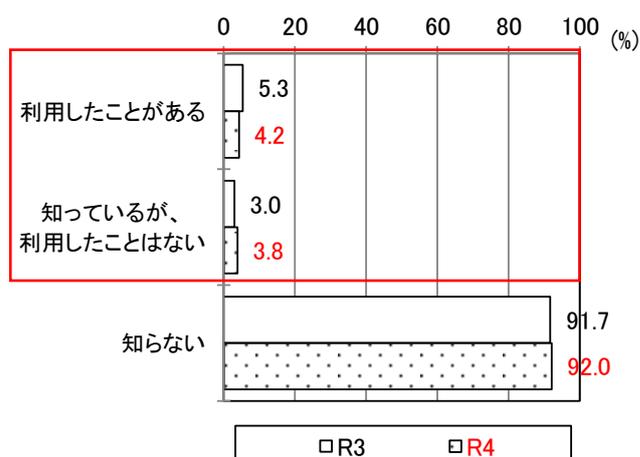
伊勢に来る決め手については、「主な観光スポットが屋外だから」が44.8%で最も高くなっています。また、「主な観光スポットが屋外だから」及び「近いから（県内だから、もしくは近隣県だから）」以外はいずれもR3年より減少しています。

混雑状況のリアルタイム Web 配信については、「利用したことがある」が4.2%、「知っているが、利用したことはない」が3.8%でR3年同様、1割未満の認知度となっています。

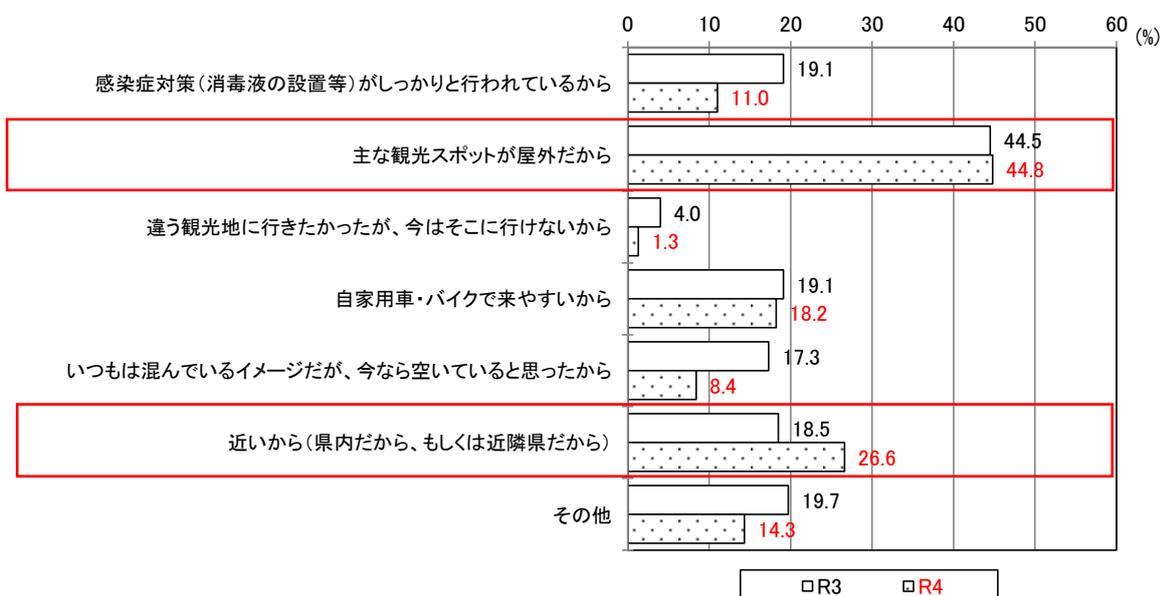
■観光に対する姿勢や考え方の変化



■混雑状況のリアルタイム Web 配信



■伊勢に来る決め手



7. 伊勢市観光の満足度

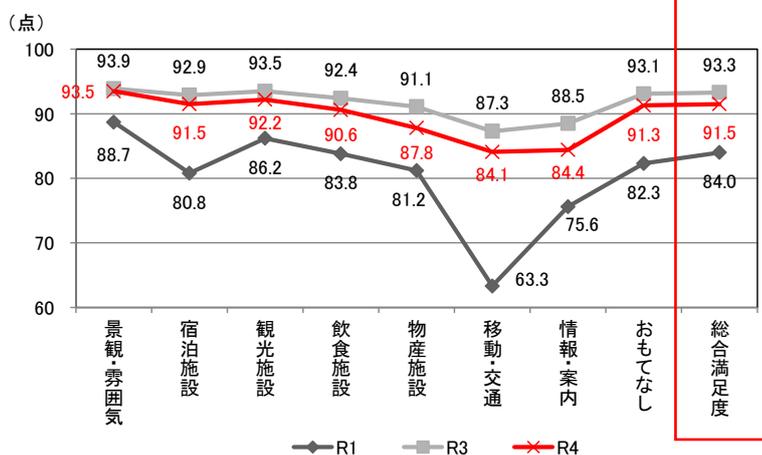
- ・総合満足度は、91.5点で、R3年より減少している。
- ・再訪意向は、「訪れたい」が94.2%となっているが、R3年より減少している。

伊勢市観光の満足度を100点満点に換算し比較すると、「景観・雰囲気」が93.5点で最も高く、「移動・交通」が84.1点で最も低くなっています。また、いずれの項目もR1、R3年と比べおおむね同様の傾向となっており、R1年よりは高く、R3年よりはやや低くなっています。

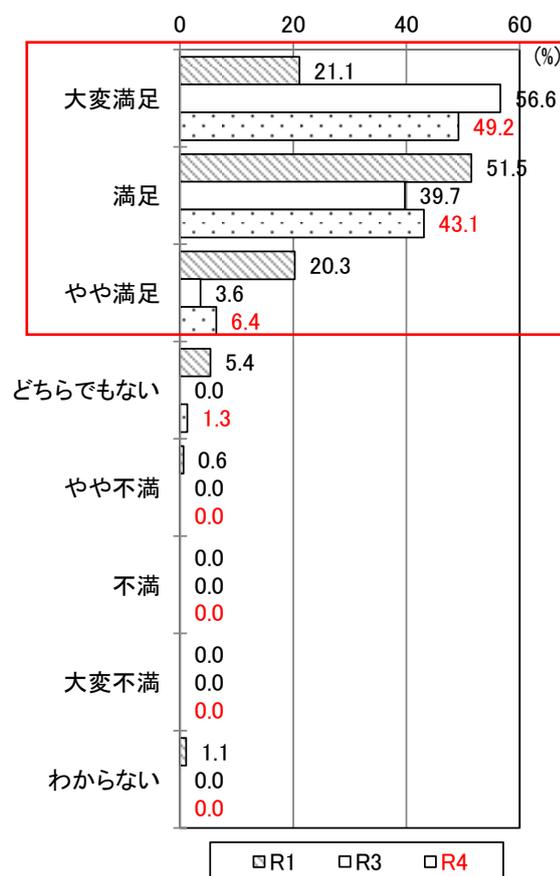
総合満足度については、「大変満足」「満足」「やや満足」合わせて98.7%となっており、R1、R3年と同様に高くなっています。

再訪意向については、「訪れたい」が94.2%でR1、R3年と同様に最も高いがR1、R3年よりは低くなっています。

■満足度の平均点の比較



■総合満足度



■再訪意向

